

## タカラスタンダード創業 110 周年 こだわりや理想の詰まった「110の水まわり」を公開 土屋太鳳さんやロバート馬場裕之さんの理想の水回りも

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社（本社：大阪市城東区、代表取締役社長：渡辺岳夫）は、2022年5月30日に迎えた創業110周年を記念して、こだわりの水回りや理想の水回りを募集する「110の水まわりキャンペーン」を実施しました。ユーザーの皆さまからの応募作品や、当社のイメージキャラクターである土屋太鳳さんやロバート馬場裕之さんなどの理想の水回りをホームページにて公開しています。



タカラスタンダードは、1912年にホーローメーカーとして大阪市に誕生し、「より多くの方が、より快適できれいな暮らしを送れるようにお手伝いをする」という志のもと、さまざまな水回り設備機器を世に送り出してきました。多様化が進む現代、そして未来において、水回りはどうあるべきなのか。皆さまの日々の暮らしを支える水回りに改めてスポットライトを当てることで、水回りについて考えるきっかけにさせていただきたいと考えました。そこで、皆さまが普段使っているこだわりの水回りや、理想のキッチンや浴室、洗面化粧台のアイデアを募集。ユーザーの皆さまからの応募作品に加え、当社に関わりのある皆さまからもアイデアをお寄せいただき集まった「110の水まわり」を公式サイトにて公開しています。

### ■タカラスタンダードに関わりのある方々の理想の水回りも

#### ・野原みさえさん

「野原家をつなぐキッチン」



今年30周年を迎える「クレヨンしんちゃん」とコラボレーション

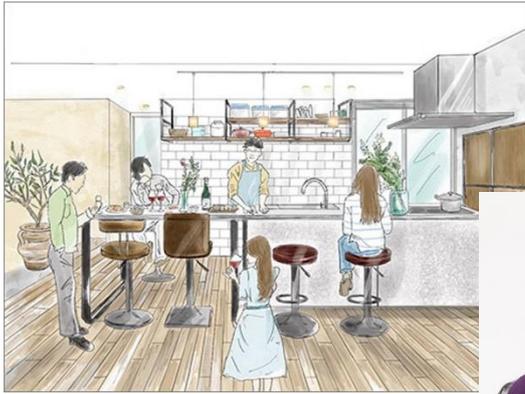
#### ・土屋太鳳さん

「元気をくれる洗面台」



2019年から当社のイメージキャラクターに就任

・ロバート 馬場裕之さん  
「みんなで楽しむキッチン」



2021年から当社のTV CMに出演



・片岡篤史さん  
「バーチャルお風呂」



当社のWEB企画に参加



・山寺宏一さん  
「朝と夜で顔を変えるキッチン」



2019年から当社TV CMのナレーションを担当



公式サイトの特設ページにて、それぞれの皆さんの思いと合わせてご紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

その他、タカラスタンダード社員が思い描く未来の水回りや、ユーザーの皆さまにお寄せいただいたご自宅の水回りや「こんな水回りがあったらいいな」という理想の水回りアイデアをいただき、合計110の水回りを公式サイトにて紹介しています。

タカラスタンダードは国内で最も歴史ある水回り設備機器メーカーの一つとして、110周年を通じてさまざまな情報を発信してまいります。

【110の水まわり～New Standardを探して～】

<https://www.takara-standard.co.jp/brand/anniversary/110/110.html>

<タカラスタンダードとは>

1912年創業。『ずっと「愛せる」というしあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。  
[設立：1912年5月30日（創業110年） / 売上高<連結>：2,115億円（2021年度） / 従業員数<連結>：6,298名（2022年3月末時点）]